

校内研だより no.1

四万十市立西土佐中学校
2020年4月15日 文責：福田

「生き方につながる豊かな学力の保障～主体的・対話的で深い学びの推進（言語活動と教科間連携）～」

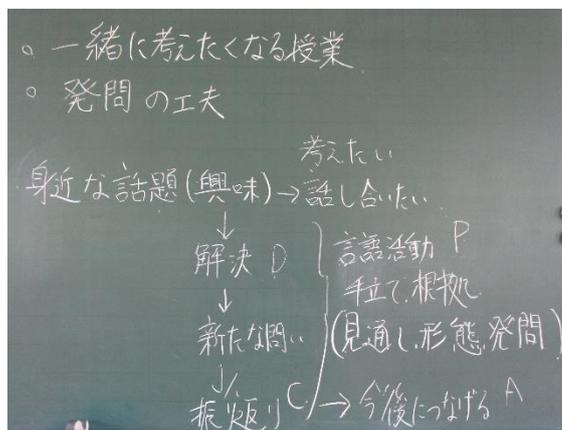
チーム会始動！！

第1回チーム会では、みんなで目指す授業像（ゴールイメージ）について話し合いました。

そして、みんなの意見でまとまったのが、

一緒に考えたい授業

です。



↓ こんな意見が出されました

【本日のチーム会の目的】

○みんなで目指す授業を明確にする。

【方法】

- (1) 研究主題に照らして、自分の授業や生徒の様子を振り返る〈付箋記入〉
- (2) チームで共有（成果と課題に分類）し、発表する。
- (3) どんな授業を目指すのかについて話し合う。
- (4) 発表し、まとめる。

生徒の良さ	先生の良さ
まじめに取り組める 話し合い・教え合い・声に出すことができる 班活動ができる	一人ひとりの生徒を大切に思い、まじめに意欲的に取り組んでいる 和気あいあいと協力できる
がんばってほしいこと	がんばりたいこと
自分の考えを自分の言葉で伝える（根拠も） 挑戦 自信をもって全員が言える 双方向（質問・深まり）	信じて待つ！！任せる！ しゃべりすぎない 問い返す 表現活動の場を仕組む

今日のチーム会で何よりうれしかったのが、先生方の意欲と結束力です。ほぼぶっつけの無茶ぶりの指示を、その場ですぐに理解し、どちらのチームでも積極的にどんどん意見が出され、思いを共有することができていました。これまでの西土佐中の取り組みで、『西中魂』は子どもたちに伝承され、基本的なことはできるようになっています。これからはその基本的な学習規律を生かして、真に「主体的・対話的」で「深い学び」を追究していくこととなります。今日の先生方の姿が、授業の中の生徒の姿になったらいいわけですね。『一緒に考えたい授業』を創るために何が必要なのか……。この生徒たちと先生方とならできる！！強く確信したスタートでした。